

東日本大震災の被災地の復興を願っておられる皆様へ

宮古市重茂（おもえ）漁協の わかめづくり復興を支援する
「プロジェクトぶりぶりわかめ支援の会」へのご協力をお願い



謹啓 盛夏の候、皆様にはご健勝のことと存じます。

今年も昨年と同じく暑い夏がやってきました。この夏は電力不足もあって、普段の生活でもこれまでにない制限や工夫が必要となっていますが、復興に立ち上がられている被災地の皆様の苦勞や困難さはいかばかりかと思われます。さて、突然のご案内とお願いをいたす失礼をお許し下さい。

3.11の東日本大震災後、多くの人々が現地での救援、支援、そして義援金など、被災された方々への応援をされ、いまでも続けておられることと思います。

災害後いち早く現地にたどり着いた静岡県立総合病院と静岡済生会病院のDMATがもととなり岩手県宮古市に医療救援の拠点ができました。これを静岡県が取りまとめて、静岡県内の病院から継続してチームを派遣するプログラムが3月中旬に始まり、静岡病院も3月と5月に現地に出向きました。

私たちは5月に出向きましたが、現地の医療機関の再開とともに医療活動の必要性は次第に低下してきました。なによりも、現地の経済活動が復興することが大事なことに痛感しました。微力とはいえども、なにかできないものだろうかと考え、たまたま、関わった地区である重茂のわかめづくりの復興にお手伝いをしようと、別紙のプロジェクトを立ち上げました。

全国の多くの方が、たまたま関わった地域にさまざまな支援を行っておられます。このプロジェクトも点の支援で、私的です。しかし、点描が集まれば絵になるように、点の総和が面の支援となって経済が回れば広くなり公的となることを願っています。お忙しい中、恐縮ですが、ご一読いただき、ご協力いただければうれしい限りです。ご検討、よろしく願いいたします。

謹白

プロジェクトぶりぶりわかめ支援の会

代表：千原幸司（NPO 災害・医療・町づくり理事/ 静岡病院呼吸器外科長）

副代表：竹内亮輔（静岡病院循環器内科）

会員：松下浩代（静岡病院看護科）、宮澤真規子（静岡病院看護科）

青木 望（静岡病院薬剤科）、福地 正倫（静岡病院医事課）

安田 清（NPO 災害・医療・町づくり理事長）

大村 純（NPO 災害・医療・町づくり副理事長）

連絡先：NPO 災害・医療・町づくり事務局 〒420-0002 静岡市葵区材木町 9-10

大村医院内 [TEL:054-271-3578](tel:054-271-3578)、[FAX:054-271-3649](tel:054-271-3649)、

triage@po4.across.or.jp

kojichihara420@hotmail.com



プロジェクトぶりぶりわかめ



I 手順

事務局

- ① 基金の口座を開設する □座開設のための団体規約（別紙）
- ② 賛同をお願いするための趣意書を送る
- ③ 会の趣旨に賛同されて、口座へ入金された賛同者の名簿づくりを行う
- ④ 入金された基金をすべて漁協へ送金する
ただし、募金趣意書郵送料と漁協への送金手数料は基金から差し引く
基金総額目標：300万円～500万円（わかめづくりの船1 艦に相当）
- ⑤ 賛同者への宅急便の宛名書き（賛同者がグループの場合は代表者のみを記入し、同じ職場の場合は代表者を記入）を行い、この伝票と賛同者名簿を漁協へ送付



漁協

- ① 2012年あるいは2013年にわかめが収穫できたら、入金の約5～7%（市場売値として）に相当するわかめを賛同者に宅急便で送る。
事務局が準備した賛同者名簿をもとに、わかめの袋に宛名記入済み伝票を貼って宅急便で送付する 賛同者がグループや同じ職場の場合は送料節約のため一括送付
なお、このわかめ送付をもって賛同者へのお礼状とする

賛同者（個人でも、グループでもよい）

- ① 基金（1 □ 5000 円、複数 □ 歓迎）を指定の口座に振り込み、別紙の振込み通知書を事務局へ FAX(または郵送) で送る
グループの場合、全員の氏名を記入する
- ② 2012年、あるいは2013年に送られてくるわかめを受け取る



II 備考

1. プロジェクトは原則、単年度とし、募金期間は **2011年9月末日**とする。
もし、順調でたがいに負担にならずに回転すれば2、3年継続することもある。
ただし、復興した漁協に足手まといとなる場合は終了とする。
- 2 会計の透明性担保

プロジェクトぶりぶりわかめの基金の入金状況や賛同者数は、千原が理事として参加しているNPO 災害・医療・町づくり <http://trriage.web.fc2.com/> [2007年設立、理事長：安田 清（静岡県立総合病院副院長）、事務局：大村医院（静岡市）大村 純副理事長]のホームページにて随時、公開する。2011年10月には会計監査を受けた決算書を公開する。

3. 事務局が預かる賛同者の個人情報、このプロジェクトのみに使用する。



プロジェクトぷりぷりわかめ支援の会 御中

平成 年 月 日

振り込み通知書

プロジェクトぷりぷりわかめ基金 金 _____, 000 円也

上記の金額を下記の口座に振り込みましたので、通知します。

記

振込日：平成 年 月 日

銀行名：ゆうちょ銀行

名 義：プロジェクトプリプリワカメシエンノカイ

代表者：千原幸司

ゆうちょ銀行から振り込む場合	他の金融機関から振り込む場合
記号：12310 番号：8330021	店 名：二三八（読み ニサンハチ） 店 番：238 預金種目：普通預金 口座番号：0833002

住所：〒

氏名：

連絡先：TEL：

FAX：

Mail：

送付先 及び 送付方法

FAX : 054-271-3649

郵送： 〒420-0002 静岡市葵区材木町 9-10 大村医院内 NPO 災害・医療・町づくり事務局
プロジェクトぷりぷりわかめ支援の会 代表 千原幸司 宛

プロジェクトぷりぷりわかめ規約

団体名：プロジェクトぷりぷりわかめ支援の会

代表　：千原　幸司　（静岡病院呼吸器外科）
副代表：竹内　亮輔　（静岡病院循環器内科）
会員　：松下　浩代　（静岡病院看護科）
　　　　宮澤真規子　（静岡病院看護科）
　　　　青木　　望　（静岡病院薬剤科）
　　　　福地　正倫　（静岡病院医事課）
　　　　安田　　清　（NPO 災害・医療・町づくり理事長）
　　　　大村　　純　（NPO 災害・医療・町づくり副理事長）

連絡先： NPO 災害・医療・町づくり事務局　大村医院

〒420-0002　静岡市葵区材木町 9-10

[TEL:054-271-3578](tel:054-271-3578)、[FAX:054-271-3649](tel:054-271-3649)、

triage@po4.across.or.jp

kojichihara420@hotmail.com

団体の目的　　：2011/3/11　東日本大震災にて被災した重茂漁協の漁業復興を支援すること

団体の構成員資格：宮古市の医療救援に関わった人、および会の趣旨に賛同する人

会計監査　　：佐藤　二郎（東京女子医科大学八千代医療センター麻酔科）

会計報告は NPO 災害・医療・町づくりの HP で公開する

設立年月日：2011 年 6 月 28 日